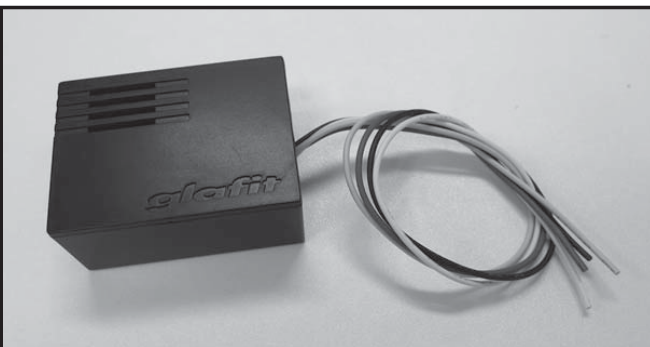


ISAC アイドリングストップ オートキャンセル装置



本機の使い方

- お車のアイドリングストップ機能をエンジン始動後5秒後に、自動でOFFにします。
- 純正アイドリングストップOFFスイッチを5秒間押すことで、本機の機能を無効にする事ができます。次回エンジン始動後は、機能無効状態になり、再度アイドリングストップOFFスイッチを5秒間押すことで本機の機能が有効になります。
※本機能はエンジンを始動してから10秒経過後、設定が可能になります。

取付けに必要な工具

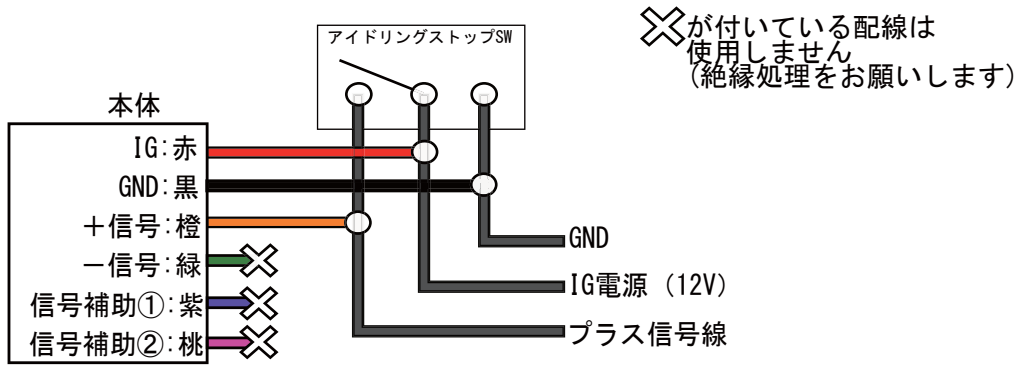
- プラスドライバー
- テスター（電圧・抵抗を計れる物）
- プライヤー（ペンチ）
- ビニールテープ
- ニッパー（一部車種で必要になります）

車両側接続線の確認について

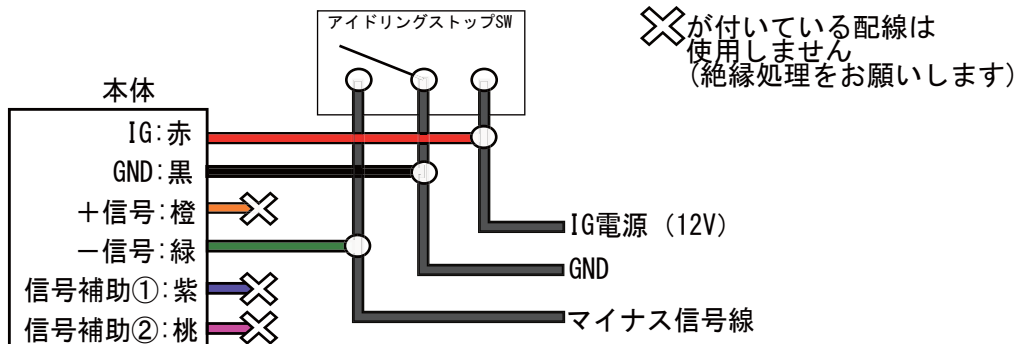
- IG線の確認**
車両エンジンスイッチをON（またはONモード）にした場合に電圧が12Vかかっているかを確認してください。
この時、車両のライトが点灯していないか必ず確認してください。
スイッチを押しても安定して電圧が12Vかかっているか確認してください。
エンジンをOFFした時電圧が0Vになるか確認してください。
- GND線の確認**
車両のアース部分と、GND線の抵抗が0Ωになっているか確認してください。
- IG線とGND線の再確認**
IG線にテスターのプラス側、GND線にテスターのマイナス側を接続して車両エンジンスイッチを入れた場合、電圧が12Vかかっているか確認してください。
- 信号線接続先の確認** ※車両によって信号線の種類が異なります。
スイッチを押している間、電圧が変化する線があります。
 - ・**プラスコントロールの場合**
スイッチを押していない状態で0V。
スイッチを押している間電圧が12Vになる線がある場合は、**プラスコントロール**なので **橙線** を接続します。
 - ・**マイナスコントロールの場合**
スイッチを押していない状態で12V。
スイッチを押している間電圧が0Vになる線がある場合は、**マイナスコントロール**なので **緑線** を接続します。
 - ・**マイナスコントロール（特殊）の場合**
スイッチを押していない状態で2~3V。
スイッチを押している間電圧が0Vになる線がある場合は、**マイナスコントロール（特殊）**の為、その配線を切断し、スイッチ側と車体側に分けます。
スイッチ側には **緑線と紫線** を接続します。
車体側には **桃線** を接続します。

基本配線図

プラスコントロール

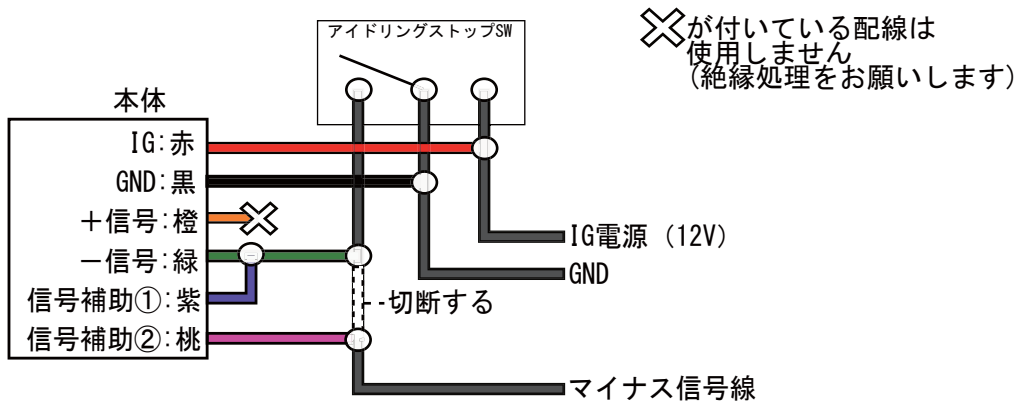


マイナスコントロール



※スズキの一部車種で本体の設定が出来ない場合があります、
設定できない場合はマイナスコントロール（特殊）の方法で
取り付けてください。

マイナスコントロール（特殊）



各コネクタの使い方

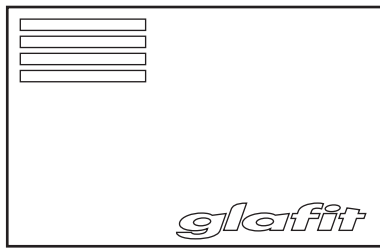
1. 純正配線を分岐させる場合は、
ワンタッチコネクタを使用します。

- 配線をコネクタの片側が閉じている方の溝にはめ込み閉じます。
- 確実に閉めるためにプライヤー等でコネクタを潰さない様に挟みます。
- 信号を取る配線をもう一方の溝にはめ込みコネクタを閉じプライヤー等で挟みます。
- 取り付け完了です。

2. 配線を切断しそれぞれ
接続する場合に圧接形中継コネクタを
使用します。
※マイナスコントロール（特殊）の場合のみ使用します。

- 配線は奥に突き当たるまで挿入してください。
- 配線を接続（圧接）します。
注意 プライヤーの口開きを広くした状態でご使用ください。
- 確実にロック（両サイド計4ヶ所）されていることを確認してください。
- コネクタ同士の接続及び引抜はまっすぐ行ってください。

配線方法について



赤：IG電源 車のエンジンスイッチをONにした時、電源が供給される線に接続します。

黒：GND 車両のボディーアースに接続します。

橙：プラス信号線(プラスコントロール車用)

どちらか一方の線を使用します。

緑：マイナス信号線(マイナスコントロール車用)

紫：信号補助線① (マイナスコントロールの一部の車両で使用します)

桃：信号補助線② (マイナスコントロールの一部の車両で使用します)

使用しない配線があります。絶縁処理してください。

使用しない線はビニールテープ等で絶縁処理を必ず行ってください。絶縁処理をしないと、機械が故障したり、誤作動を起こす場合があります。

本機の動作確認について

○本機が故障しているかを確認する方法です。

・ 橙線の動作確認

テスターのマイナス側をバッテリーのマイナス端子に接続する。
 テスターのプラス側を橙線に接続しテスターが1電圧 (12V) を測定できる状態にする。
 赤線をバッテリーのプラス端子黒線をバッテリーのマイナス端子に接続すると
 5秒後に、約0.5秒12Vが流れる。

・ 緑線の動作確認

テスターのマイナス側をバッテリーのマイナス端子に接続する。
 テスターのプラス側を緑線に接続しテスターが抵抗を測定できる状態で、
 赤線をバッテリーのプラス端子黒線をバッテリーのマイナス端子に接続すると
 5秒後に約0.5秒抵抗が0Ωになる。

製品保証書	保証期間 ご購入日より1年間		
ご購入日	年	月	日
<p>当保証書を、ご購入日とご購入店を証明できるレシート又は領収書などと共に大切に保管してください。</p> <p>無料保証規定</p> <ol style="list-style-type: none"> 1、正常な使用状態で故障した場合には保証期間内において無料修理いたします。 2、ご購入日、ご購入店を証明できるレシート又は、領収書、明細書等がない場合、有償修理となります。 3、取り付け、取り外しに掛る費用、または、その他の商品代金以外の費用については保証外となります。 4、新品交換の際、同一製品が生産終了等で交換不可能な場合は、同等機種の製品に交換させて頂く場合もございます。 5、商品取り付け後は、いかなる場合においても返金等、商品交換以外の対応は致しかねます。 6、保証期間内でも、お客様のご使用方法や、取り付け方法の誤り、及び不当な修理や改造による故障・損傷。火災や塩害、地震等その他天災地変、公害等による故障・損傷。弊社設計時想定外での使用による故障・損傷。などが、弊社点検において明らか場合は有償修理となります。 7、本保証書を紛失された場合は、有償修理となります。 8、本保証書は日本国内においてのみ有効です。 			
株式会社 FINE TRADING JAPAN			